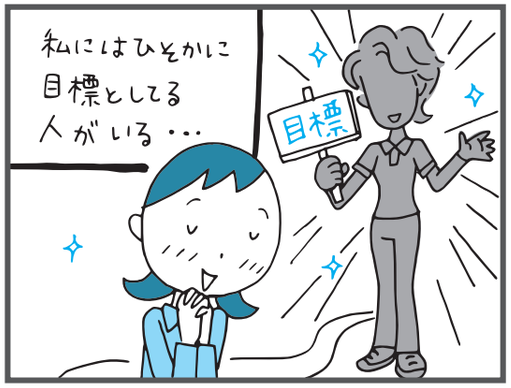
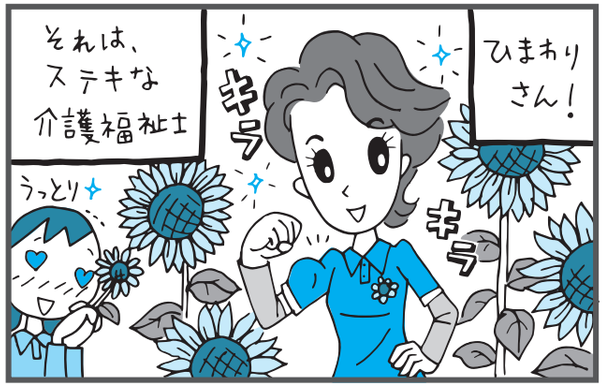
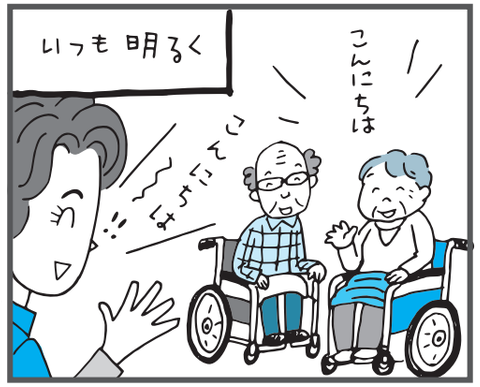
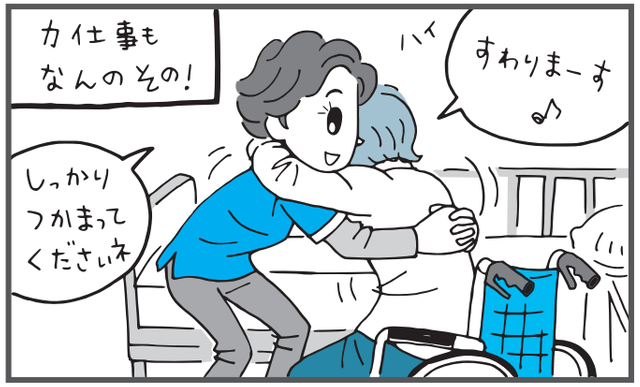
介護福祉士!
むずかしいけど
受かりたい!
そんなあなたへ


私にはひそかに
目標としてる
人がいる…
目標


それは、
ステキな
介護福祉士
ひまわり
さん!
うっとり
キラ
キラ


いつも明るく
こんにちは
こんにちは


力仕事も
なんのその!
すわりまーす♪
しっかり
つかまって
くださいネ

私もひまわりさん
みたいな
介護福祉士に
なりたい!
まずは
体力
つけ
なくちゃ
大事なのは
力より
コツ
なんだけど
ネ…

でも、介護福祉士国家
試験は範囲が広い。
なんと12科目! 試験は
120問!
どこから
やれば
いいの…

しかも、どの科目にも
得点しなければならない
得点!
0点は
ダメ!
どうしよう
あた
ふた

内容も…
限界集落
って何?
私の
頭が
限界…
「認知症の
中核症状」
…
それ
以外の
症状も
あるの?
介護
福祉

えーん
私には
ムリ〜!!

ねえ、
そんなに
悩むこと
なんて
ないんだよ
ひまわり
さん!?
それって、
ダンベル代わり?!

朝30分早起き
してみるとか、
お風呂やトイレで
決まった時間を
勉強に
充てるとかネ
時間は
つくり出すものだから!

満点とる必要は
ないよ。
"合格"を
目標にして
ポイントを
絞る。
腹八分目で
十分
だよ!
うん
うん

難しいと思い込んでは ダメ。
声に出す、書いてみる、過去問を解く、
これを繰り返すうちに自然と身体で
覚えるよ!
「非言語的コミュニケーション…」
過去問

…でも、やっぱり
不安なんです。
私に
できる
かなあって…

それなら、これを
使ってみれば?
私も使っていたんだ
らくらく
突破

ポイントごとに過去問を
解くことで"合格"に
必要な知識が
自然に効率的に
身に
つくん
だよ
ほぉぉぉ
らく
らく
突破

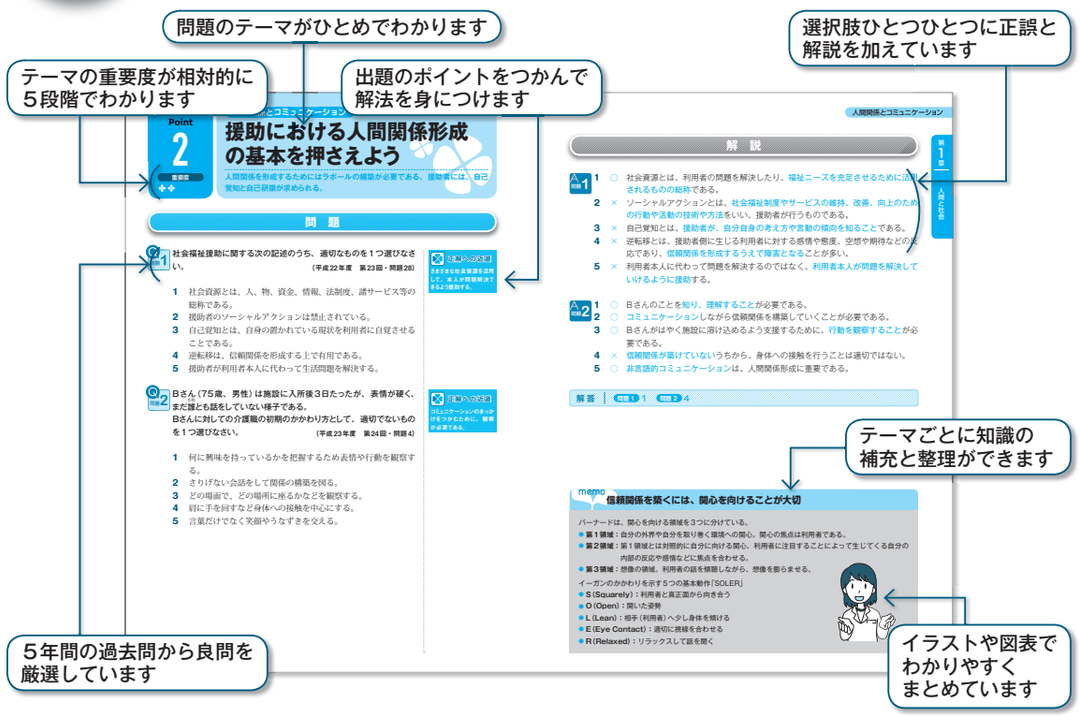
実は私、ツライことが
あったり、自信がなくなった
りしたときは、
いまでもこの本を
見直すんだ…
らくらく
突破
ダンベル
代わりじゃ
なかったんだ…

らくらく突破シリーズは、真の介護福祉士を
目指すあなたをサポート!!
ラインナップも充実してますよ♪
よーし
やるぞ!
らくらく
突破
よくでる
問題集
らくらく
突破
合格ポイント
丸暗記
らくらく
突破
ポケット
問題集

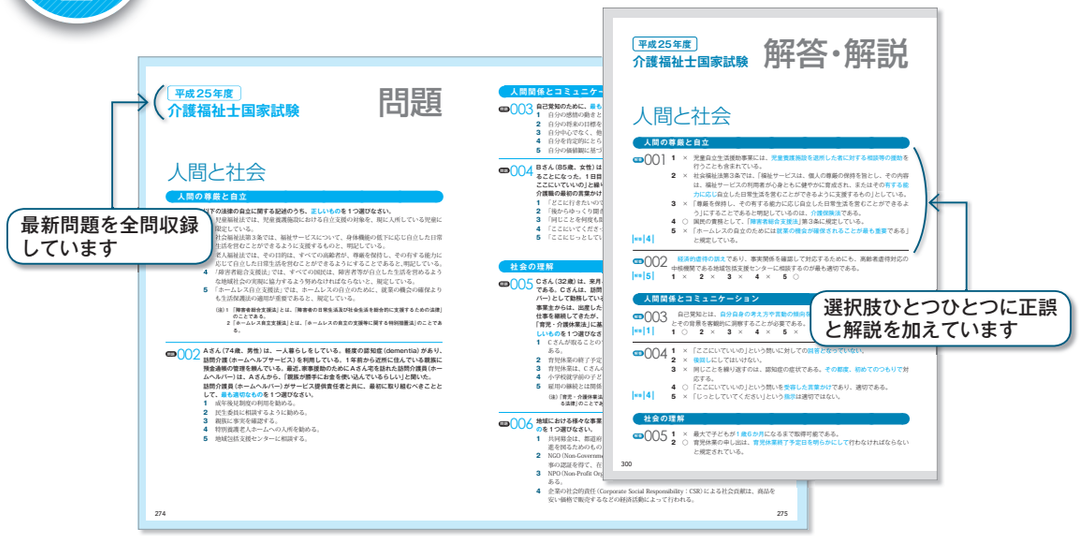
本書の特長と使い方

- 本書は、「介護福祉士国家試験」に対応した厳選問題集です。
- 過去問を研究・分析し、出題内容を120のPoint に分類しています。
- 各ポイントには、過去5年間の問題からテーマと出題傾向にあわせて2問を取り上げ、解説を加えています。
- 出題領域ごとの各章の最初には、重点まとめを掲載しています。
- 各章末には、今後出題されやすいポイントを予想問題として掲載しています。
- 巻末には、最新の平成25年度第26回の「問題」「解答・解説」を収録しました。
- 平成25年度第26回の問題と章末予想問題を含め、全379問が収録されています。

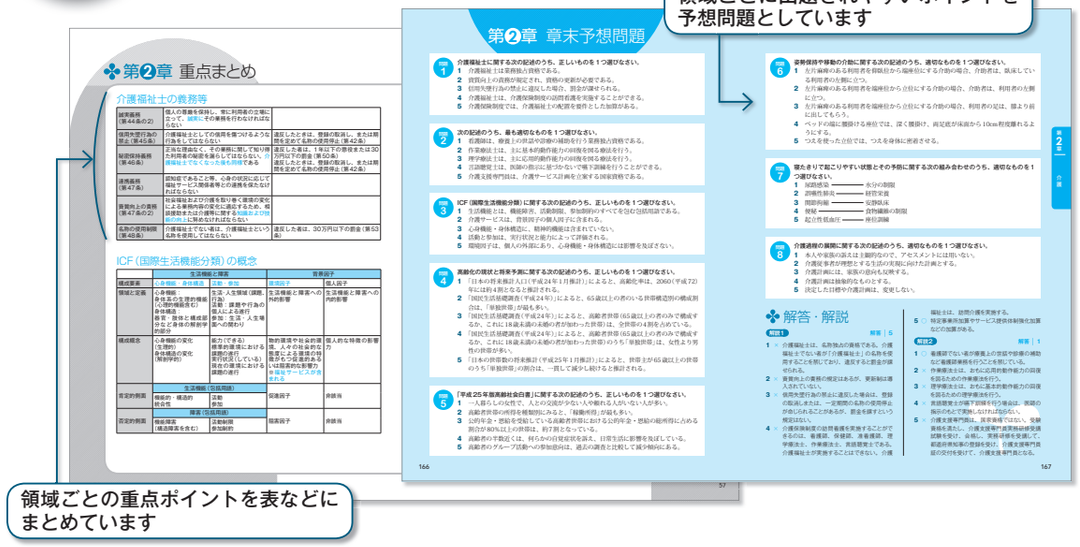
特長1　見開き2 ページでPointが完結するから読みやすい問題のテーマと重要度、ポイントがひとめでわかる



特長2　最新問題で実力を確認できる選択肢ひとつひとつに正誤の根拠を解説



特長3　ひとめでわかる重点まとめと章末予想問題で出題されやすいポイントを効率的に学習できる



10のStepの繰り返しで効率よく知識を身につける

Step 1．問題のテーマを把握する➡Step 2．重要度を把握する➡Step 3．問題を読む➡Step 4．「正解への近道」を読む➡Step 5．解答を考える➡Step 6．解答を確認する➡Step 7．解説を読む➡Step 8．「memo」で整理する➡Step9．再度、問題にチャレンジする➡Step10．解答と解説を確認する

- 本書の内容を運用した結果に関しては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容は2014年3月現在のものです。変更される場合もありますので、最新の内容については厚生労働省や各都道府県・市町村に確認してください。

- 本書の訂正・追加情報に関しては以下のURLにてサポートします。また、2013年1月実施国家試験の問題と解説をダウンロードで提供しています。ファイル形式はPDFファイルです。
  http://gihyo.jp/book/2014/978-4-7741-6323-9/support
  アクセスID：ratkfm15　パスワード：hs5gkk79

上記URL にて注意事項をお読みになり、ご自身の責任でご利用ください。
なお、このサービスを予告なく停止することもございますので、あらかじめご了承ください。

Point 1

重要度 ✤✤✤✤

人間の尊厳と自立

介護における尊厳の保持と自立支援について理解しよう

介護の基本は、利用者の人間としての尊厳を保持し、自立支援を行うことである。自立とは、身体的自立だけでなく、精神的自立、社会的自立も含まれる。

問　題

Q 問題1 介護場面での「尊厳の保持」に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

（平成22年度　第23回・問題73）

1 認知症（dementia）のある利用者の場合、家族の意思決定を優先する。
2 嫌いな食べ物がある利用者の場合、好きな食べ物と一緒に混ぜる。
3 居室で排泄（せつ）介助が必要な利用者の場合、カーテンを閉める。
4 何度も同じことを言う利用者の場合、「前にも聞きました」と対応する。
5 車いすから立ち上がることが多い利用者の場合、Y字帯を着ける。

正解への近道
ひとりの人間として尊重することが基本である。

Q 問題2 左大腿（たい）骨頸（けい）部骨折（femoral neck fracture）で入院していた軽度の認知症（dementia）のあるAさんが、介護老人保健施設に入所し2週間が経過した。入所時は、環境の変化によるせん妄（delirium）が見られ、日常生活の不活発による食欲低下から食事摂取量が少なかった。また転倒の恐れもあった。現在はせん妄がなくなり趣味のカラオケをしたいとの要望が出るほどになってきたが、日常の金銭管理はできない状態である。
介護職の支援のあり方として、適切なものを1つ選びなさい。

（平成23年度　第24回・問題1）

1 提供する食事の量が多いと判断し減らす。
2 安全性を考慮し、ベッドを柵（さく）で囲む。
3 移動の際は全介助で行う。
4 他の利用者と一緒にカラオケをする場を設ける。
5 家族に対し預金通帳の名義を変更するよう助言する。

正解への近道
安全性を考慮しながら、できるだけ自立した生活が送れるよう支援する。

解　説

A 問題1

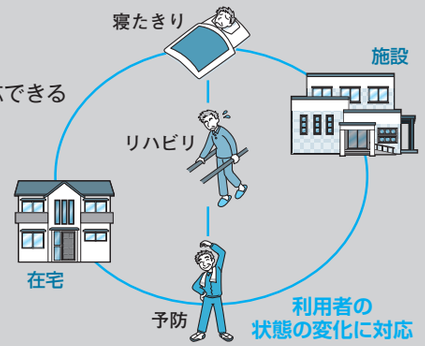
1 × 認知症で、たとえ判断能力が不十分な状態であっても、ひとりの人間として尊重し、本人の意志決定を優先させなければならない。
2 × 嫌いな食べ物を、好きな食べ物に混ぜ、隠して食べさせるような行為は適切ではない。
3 ○ 利用者の羞恥心やプライバシーに配慮した対応が必要である。
4 × 否定したり拒絶したりするのではなく、受容的姿勢で対応することが必要である。何度も同じことを言うのが、認知症の症状である場合もある。
5 × 車いす使用時にY字帯で抑制することは、身体拘束にあたり、禁止されている。

A 問題2

1 × 高齢者は低栄養に陥りやすいので、管理栄養士などと相談して、適切な栄養摂取ができるよう支援する必要がある。
2 × ベッドを柵で囲むことは、身体拘束にあたり、禁止されている。
3 × 転倒しないよう注意が必要であるが、できる限り自立して行うことができるよう支援する。
4 ○ 「カラオケをしたい」と本人が要望しており、適切である。
5 × Aさんに黙って預金通帳の名義を変更してしまうことは、経済的虐待に該当する可能性もある。

解答　問題1 3　問題2 4

memo 求められる介護福祉士像

介護福祉士制度の在り方についての検討会報告書では、これからの介護福祉士の養成にあたっての目標を、以下の12項目に整理している。

1 尊厳を支えるケアの実践
2 現場で必要とされる実践的能力
3 自立支援を重視し、これからの介護ニーズ・政策にも対応できる
4 施設・地域（在宅）を通じた汎用性ある能力
5 心理的・社会的支援の重視
6 予防からリハビリテーション、看取りまで、利用者の状態の変化に対応できる
7 他職種との協働によるチームケア
8 一人でも基本的な対応ができる
9 「個別ケア」の実践
10 利用者・家族、チームに対するコミュニケーション能力や的確な記録・記述力
11 関連領域の基本的な理解
12 高い倫理性の保持